

マルチチップマイクロ流路 試作実習会

川崎市では、産学連携による新しい技術や産業の創出を図るため、慶應、早稲田、東工大、東大からなる4大学ナノ・マイクロファブ리케이션コンソーシアムと連携し、新川崎・創造のもりのナノ・マイクロ産学官共同研究施設「NANOBIIC」において、4大学の先端機器の利用開放を行うなど、地域の中小企業等の高度化を支援しています。

今回、「NANOBIIC」に設置の4大学の先端機器*を知っていただき、今後、より効果的にご活用いただくため、企業の方を対象とした「マルチチップマイクロ流路試作実習会」を開催します。

日時 : 2016年7月21日(木) 9:45~16:00

※実習時間5時間程度



場所 : NANOBIIC

川崎市幸区新川崎7-7 新川崎・創造のもり かわさき新産業創造センター新館
(JR新川崎駅から徒歩15分)

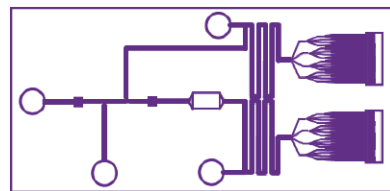
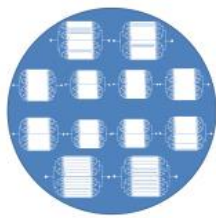
講師 : 東京大学大学院 工学系研究科 三宅 亮 教授 他、三宅研究室研究員

実習テーマ : マルチチップマイクロ流路の設計試作と機能の実証

実習内容 : マスクレスレーザーリソグラフィにより複数のマイクロ流路から成るマルチチップマイクロ流路の迅速な形成方法から代表的マイクロ流路機能の実証までを体験実習します。樹脂鋳型によりPDMS樹脂のマルチチップマイクロ流路を試作します

マルチチップ試作パターン配置イメージ

①東京地下鉄路線網のマイクロ流路、②分析用マイクロ流路、



③Y字型マイクロ流路、④任意設計流路からご希望の流路を1つ選択いただき試作が体験できます。

実習機器 : **レーザー直接描画装置** (Heidelberg Instruments社製DWL66FS)他*



レーザーを走査することで直接フォトリソに描画することが可能

本実習会は、
・3Dパターン・鋳型を転写したい
・マイクロ流路を自分で設計し、試作してみたい という方におすすめです。

機器操作が初めての方も歓迎ですので、ぜひご参加ください。

*機器詳細仕様は「NANOBIICオープンラボ」ホームページ <http://open-labo.skr.jp/> の機器一覧をご覧ください。

定員 : 5名程度(先着)

参加費 : 無料

主催 : 公益財団法人神奈川科学技術アカデミー／川崎市

4大学ナノ・マイクロファブ리케이션コンソーシアム

問い合わせ先:

技術担当コーディネーター 唐澤 志郎 Tel:080-6560-3061/E-mail : karasawa@newkast.or.jp

公益財団法人神奈川科学技術アカデミー高度計測センター

事務担当コーディネーター 真期 彰 Tel:080-6560-3060/E-mail : a-maki@newkast.or.jp

新川崎・創造のもり NANOBIIC事務室